

執筆者紹介(執筆順)

石塚正英(いしづか・まさひで)(監修者) **はしがき, 3, 9, 11**

1949年 生まれ。

現在 東京電機大学名誉教授。

著作 『情報化時代の歴史学』北樹出版, 1999年。

『歴史研究の基本』編著, 北樹出版, 2006年。

『世界史プレゼンテーション』編著, 社会評論社, 2013年。

瀧津 伸(たきつ・しん)(編者) **序章, 10, 14, 22, あとがき**

1959年 生まれ。

現在 福岡県立博多青松高等学校通信制課程教諭。

著作 「全国ドイツ中間層連盟創立に関する一考察——20世紀初頭の間層運動の一側面」『西洋史学論集』33号, 1995年。

「バリ講和会議」『世界史論叢』第11号別冊〔歴史教科書比較調査研究〕, 2022年。

「日中戦争」『世界史論叢』第11号別冊〔歴史教科書比較調査研究〕, 2022年。

板倉孝信(いたくら・たかのぶ)(編者) **序章, 2, 8, 24**

1982年 生まれ。

現在 東京都立大学大学教育センター准教授。

著作 『ポスト財政=軍事国家としての近代英国』晃洋書房, 2020年。

「反革命戦争中期(1799~1806年)の英国戦時財政に対する請願運動の展開」『相関社会科学』第26号, 2017年。

「英国における所得税廃止論争(1816年)の再検討——麦芽税廃止論争との関連性を中心に」『年報政治学』2016-II, 2016年。

佐久間俊明(さくま・としあき)(編者) **序章, 4, 16, 17, 23, 25**

1981年 生まれ。

現在 大阪府立山田高等学校教諭。

著作 『清沢潤の自由主義思想』日本経済評論社, 2015年。

「実践プラン／高校日本史 1920年代の社会と文化——モダンガールに着目して」『歴史地理教育』No.913, 2020年8月。

新谷 卓(あらや・たかし) **1, 15, 19**

1955年 生まれ。

現在 立教大学経済学部講師, 宇都宮共和大学シティライフ学部講師, 元高校教員。

著作 『終戦と近衛上奏文——アジア・太平洋戦争と共産主義陰謀説[増補新版]』彩流社, 2025年。

『池田純久と日中戦争——不拡大を唱えた現地参謀』共編著, 彩流社, 2024年。

「冷戦——政治と戦争の転換」『ドイツ史と戦争——軍事史と政治史』共編著, 彩流社, 2011年。

「ディスカールと実践」『軍需産業と戦時経済』『軍事史とは何か』共訳, 原書房, 2017年。

川島祐一（かわしま・ゆういち） **5, 6, 7**

1982年 生まれ。

現在 東京電機大学理工学部非常勤講師，元高校教員。

著作 『世界史プレゼンテーション』共著，社会評論社，2013年。

『技術者倫理を考える——持続可能な社会をめざして』共著，朝倉書店，2014年。

「松本平におけるキリスト者の系譜——木下尚江・井口喜源治・窪田空穂・手塚縫藏・吉江狐雁」『頸城野郷土資料室学術研究部研究紀要』第111号，2023年。

杉山精一（すぎやま・せいいち） **12, 13, 26, 27**

1962年 生まれ。

現在 穎明館中学高等学校講師。

著作 『養護施設とボランティア』編著，挿藍社，2017年。

『歴史知と近代の光景』編著，社会評論社，2014年。

『歴史知の未来性——感性知と理性知を時間軸上で総合する試み』共編，理想社，2004年。

尾崎綱賀（おごき・つなよし） **14, 16**

1953年 生まれ。

現在 世界史研究会・歴史知研究会（会員）。

著作 『日蓮——現世往成の意味』世界書院，1999年。

『北条時宗と日蓮・蒙古襲来——末世・乱世・大難を生きる』世界書院，2001年。

「日蓮と忍性・日蓮はなぜ忍性を非難したのか——忍性=聖者説と忍性=偽善者（政僧）を再検討する」『世界史研究論叢』第9号，2019年。

「日蓮の歴史観」『世界史研究論叢』第11号，2022年。

寺田佳孝（てらだ・よしたか） **18, 20, 21, 28**

1982年 生まれ。

現在 東京経済大学全学共通教育センター准教授。

著作 『ドイツの外交・安全保障政策の教育——平和研究に基づく新たな批判的視点の探究』風間書房，2014年。

『右翼ポピュリズムに抗する市民性教育——ドイツの政治教育に学ぶ』共著，明石書店，2020年。

「ドイツの政治教育と外交・安全保障政策の学習——生徒が政治を考え，意見することを目指すカリキュラムとその課題」『日本クラウゼヴィッツ学会年報』第20巻，2020年。

Politische Bildung in Japan und der Diskurs über die Fachdidaktik in Deutschland 1945 bis 1989, Politisches Lernen, 1-2, 2021.